

第11回ありがとうの一行詩コンクール 家族・個人部門 受賞者一覧

	賞名	相手	本文(抜粋)	自宅住所 (市町名のみ)	学年・年 代	名前
1	最優秀賞	お母さんへ	私が、親友や友達がいなかった時、「親友なんてお母さんでいいじゃん」と言ってくれた。その言葉で勇気が出た。ありがとう。	四日市市	小5	前嶋侑那
2	ヤマモリ賞	弟へ	ぼくの弟は病気で言葉を話せない。だけど、ぼくの弟はぼくの中で一番のたからもの、日本で、世界で一番にたいせつ。どんなことがあったとしてもぼくは弟を守りつづける。いつも遊んでくれてありがとう。	秘匿希望	小4	秘匿希望
3	戸田家賞	パパへ	あれだけ情熱的で優しくあったあなた。10年経ったらおばさんあつかい。だけど、会社帰りに私の好きなアイスを買ってきたり、一瞬で体調不良を見抜くあなた。いろんな変化をふたりで楽しんでいこうね。	津市	40代	横山 薫
4	伊勢忍者キングダム賞	お父さんへ	分かっているよ、言葉を交わさなくて。伝わっているよ、お父さんの心配する気持ち。でも、大丈夫。僕はお父さんの息子なんだから。	鈴鹿市	中2	宮崎孝一郎
5	三重出光会賞	お父さんへ	練習では自分が1番下手だと思って頑張りなさい。試合では自分が1番上手だと思って戦いなさい。その言葉が弱っている心を強くしてくれる瞬間があることを私は知っている。どうもありがとう。	四日市市	中1	松井 渚
6	第一生命保険賞	お父さんへ	たまには「お母さんがいたらな～」と思うことがありました。でも、「お父さんで良かった」と学年が上がれば上がるほど思います。何事も共感してとなりの立場に立ってくれるお父さんに感謝しています。ありがとう。	津市	中3	北岡叶聖
7	味の素賞	母へ	父と別れて7年間、あなたはその時いなかった父の分の愛情を私にそそいでくれました。そのおかげで湯たんぽのようにあたたかい心ですごす事ができました。あなたに両手がかかえきれないほどの感謝をつたえます。本当にありがとう。これからもよろしく。	津市	中1	白石空澄
8	モンベル賞	ママへ	「ほかの子とくらべなくていい。自分の中の上を目ざしなさい。」と言ってくれたからやる気が出たよ。ありがとう。	津市	小2	青木皐月

	賞名	相手	本文(抜粋)	自宅住所 (市町名のみ)	学年・年 代	名前
9	ミキモト真珠 島賞	お父さんへ	私がいじめられていた時、いつもんばかばかしいことをして笑わせてくれた。お父さんは何気なくやっていたかもしれないけれど、私にとっては学校に行く勇気の源になっていたんだよ。ありがとう。	松阪市	秘匿希望	秘匿希望
10	日本トランス シティ賞	両親へ	僕の針のようで甲羅のような心を、いつもマシュマロのようにやわらかくしてくれて、冷凍した心をレンジで温かく解凍してくれてありがとう。やさしい人間になります。	伊勢市	中2	中野綾音
11	万協製薬賞	お母さんへ	ありがとうがいたくても、最近なんだかいいない。なんだか、くやしいような、はずかしいような気持ちで。でも、心の中ではいえる。声に出していいたい。いつもありがとう。	鈴鹿市	小6	菅谷美月
12	ミルボン賞	ようへい(夫) へ	「お前の笑ってる顔見ると元気出るわ」・・・私が笑っているのは、あんたのおかげなんやけどな。結婚式のサプライズメッセージまで内緒にしとこっと。	鳥羽市	30代	山本 彩
13	伊勢志摩 パールポーク 賞	おばあちゃん へ	幼い頃、よく僕をおんぶしてくれたね。今では、こんなに背が伸びたからもう背負えないだろうけど、おばあちゃんが育てくれたこの優しい背中で今度は僕がおんぶしてあげたいな。ありがとう。	秘匿希望	高2	大井兵倭
14	お菓子工房M 賞	亡き母へ	お母さんが付けてくれた名前、昔は嫌だったけど、今ではとても気に入ってます。いつか、私らしい音は空に香って、届くように頑張ります。だから、応援してね。今までありがとう。	秘匿希望	高2	奥村香音
15	絆ハウス賞	お父さんへ	父の日にながおえをかいてお父さんにわたした時、なみだをうかべてよろこんでくれたね。「お父さん」、ぼくはお父さんいじょうにうれしかったよ。ぼくのお父さんはうちゅういちだ。	鈴鹿市	小2	山田浩太郎
16	プラトンホテル 四日市賞	お父さんへ	お父さんがたまに、「大人になっていくから口をきいてくれないかも」って言っているけど、私もそうなりそうでこわい。だから、私が口をきかなくなっても、きらいにならないでね。これからもよろしくね！	秘匿希望	小6	秘匿希望
17	平松産業賞	家族へ (特に妻)	「ただいま。お帰り。さみしー。」大学の頃から帰宅時の大きな独り言。仕事に就いてもしばらくその言葉は続いたが、今は家族ができた。今年度末、下の娘が大学を卒業する。おはよう。いただきます。ただいま。毎日の何気ない言葉。当たり前の一日一日。家族の笑顔に感謝感激。いつもありがとう。	鳥羽市	50代	廣川清治

	賞名	相手	本文(抜粋)	自宅住所 (市町名のみ)	学年・年 代	名前
18	千巻印刷産 業賞	クソ兄貴へ	中3の私が受験の事で、あなたに相談したとき、いつもは2人とも仲が悪いのにその日だけは「諦めんなよ」で応援してしてもらったから何とかがんばってます。大嫌いやけど、誰よりも尊敬しています。	鳥羽市	中3	山下ころ
19	サンメック賞	弟達へ	いつもけんかをするけれど、何かがあれば第2人をいつでも守りたい！！毎日そう思って生活しているうちに、僕の夢は皆を守るけいさつ官になった！！僕をお兄ちゃんにしてくれてありがとう！！	玉城町	小6	小林瑞稀
20	入選	お母さんへ	私がおもってる障害を嫌がらず、入院の時もつき合ってくれて、愛情をたくさんくれてありがとう。名前の由来を聞いた時に、「障害の影響でいじめられることがあるかもしれないけど、『凛々しい』って言葉みたいに強い女の子になってほしいから」と言ってくれたの感動したよ。本当にありがとう。	松阪市	中2	滝野 凜
21	入選	お父さんへ	私とお父さんで手の大きさを比べた時、お父さんのつめの色がむらさき色だった。仕事をしている時どんくさいお父さん、それともまじめのお父さんだからつめがひどい色になっているのかな。でもそのつめの色は仕事を家族のためにやっているという印だとわかった。ありがとう。	鳥羽市	小6	澤田美羽香
22	入選	お母さんへ	お母さん、イライラしたときに、イヤなことばかり言ってごめんね。でも、あやまるとすぐにぎゅ〜っとだきしめてくれるよね。いつも、私の味方でいてくれてありがとう。	松阪市	小4	堀口紗楽
23	入選	お父さんへ	赤ちゃんの時、いつも支えてくれたお父さんの手。ようち園の時、仕事でけがをし動かないお父さんの手。少し変わってしまったけど、思いがたくさんつまったお父さんの手。わたしは、やっぱりお父さんの手が大好き。	志摩市	秘匿希望	吉村彩香
24	入選	おばあちゃん へ	「1から始めたら10までいく。10までいけば100がある。」そう言ってくれたから、努力を1からかさねてがんばっていけるようになれました。	玉城町	中1	中野葉月
25	入選	お母さんへ	ぼくがつかずいた時、「大丈夫。」ってはげましてくれた。ぼくがさびしい時、一緒にいてくれた。ぼくがうれしい時、その喜びを分かち合った。そんな時のおかあさんは、ふかふかのベッドみたいに、あたたかく包みこんでくれる。あなたのおかげで、楽しく今を生きている。本当に、いつもありがとう。	松阪市	小5	濱田一樹
26	入選	おかあさんへ	ママは、いつもよくいもうとのことをばかり見ているけど、でもちゃんといもうとをねかしたら、ちゃんとわたしといっしょにおかしくかたべてくれます。おふろはいつもかれんと入っているけど、あとでわたしとちゃんと入ってくれます。いそがしいけどわたしのことを見てください。ありがとう。	志摩市	小2	山本愛音

	賞名	相手	本文(抜粋)	自宅住所 (市町名のみ)	学年・年 代	名前
27	入選	お母さんへ	僕が小学生のとき、お母さんに言ってはいけないことを言ってしまった。なぜかお母さんは言い返してこなかった。それだけ悲しかったと思うと本当に自分になさけない。忘れようとしても忘れられないことをしたから、忘れようとしても忘れられないようないいことをするから、これからもよろしくおねがいします。本当にごめんなさい。	鳥羽市	中1	中村駿亮
28	入選	お母さんへ	私が自信をなくしてしまったりしたとき、「ミスした数だけ強くなるから大丈夫だよ。」とはげましてくれてありがとう。その言葉をきいて、自信をもてました。ほんとうにありがとう。	鈴鹿市	中2	水谷心咲
29	入選	お母さんへ	お母さん、いつもわたしをはげましてくれてありがとう。わたしがかなしんでいるときお母さんがくると、あかりがさしこんだようにえがおになるよ。お母さんはえがおをつくる天使だね。これからもよろしくおねがいします。	鈴鹿市	小4	川島緒珠
30	佳作	母ちゃん	家でときどきけんかをしているときはすごくイラついています。本当ははやくあやまりたいけど、あやまれませんでした。それで、けっこう時間がたってから「ごめんね。」とあやまっていました。母ちゃんも「ごめんね。」といったときは、気持ちが変わりました。けんかもするけど、よろしくね。	志摩市	小3	川内柊磨
31	佳作	お父さんへ	懸命に仕事をしていただいてありがとうございます。ブラック会社だと思ったらすぐそこをやめてください。人生はあと40年以上あるのですから。自分の体を第一に。	鈴鹿市	中3	吉田悠介
32	佳作	お母さんへ	いつも『「ありがとう」はまほうの言葉』って言ってたよね。そう言ってくれてることで、今、私は「ありがとう」って言うまほうの言葉がすぐ出るようになったよ。いつも「ありがとう」	鈴鹿市	小6	城山瑠花
33	佳作	お父さんへ	遠くはなれてお仕事しているお父さん。男のやくそくどおり毎日なかくにがんばってるよ。けど、お父さんが帰ってくると、うれしくてなきそうになるよ。いつもありがとう。	伊勢市	小3	世古口昂弥
34	佳作	まーくん(夫) へ	まーくん、私を妻に選んでくれてありがとう。結婚8年目になるけど、「なおこちゃん、おはよう」から始まる毎日は、幸せ一杯でかけがえのない日々です。子供達3人と同じように、大事に大切にしてくれて本当に本当に幸せです。ありがとう。	玉城町	30代	橋本直子
35	佳作	お母さんへ	私は、小さいころ病気でにゅういんしていた。そのときお母さんはひっしに私のかんびょうをしてくれた。だから、今は、みんなと元気に学校へ行って学べれる。新しいことにチャレンジできる。お母さんのおかげで私の未来はおおきくかわった。お母さん本当にありがとう。大好き。	鈴鹿市	小5	野口明莉

	賞名	相手	本文(抜粋)	自宅住所 (市町名のみ)	学年・年 代	名前
36	佳作	お母さんへ	お母さん、お父さんもだけど、いつも「何でもちょうせんしやな。」と言ってくれてありがとう。ちょうせんしたら楽しいし、また、ちょうせんしようと思うから、わたしはがんばって習いごとも、学校もがんばれます。本当にありがとう。	秘匿希望	秘匿希望	大山まや
37	佳作	父さんへ	ぼくの父さんは、ぼくがたった4才だった時にびょう気でなくなりました。父さんはいつもあそんでくれて楽しかった。今も父さんがいたら楽しいのだろうか、といつも思うけど、生まれてきてよかったともいつも思う。	鈴鹿市	小5	北川葵
38	佳作	お母さんへ	お母さんに怒られたとき、すごく腹が立つ。でも私が将来困らないように怒ってくれているのを知ってるよ。言葉で言うのははずかしいけど、いつでも心で思ってる、ありがとう。	鈴鹿市	中1	秘匿希望
39	佳作	ひいおばあさまへ	いつも元気いっぱいだった96才。ついに亡くなった時、たきのように涙が出た。本当に大きな人物は失って初めて気付くのだと思った。だから、大事なものは大切にしようと思うようになった。気付かせてくれてありがとう。	鈴鹿市	中2	辻内奏斗
40	佳作	ふさこばあちゃん (曾祖母)へ	ふさ子ばあちゃん、ありがとう。私は友達が少なくて、学校で話すことがないから、ついつい長く話してしまう。でも、そんな私のまとまりがなくてよく分からない話をずっと聞いてくれてありがとう。これからも長生きしてね。	多気町	中2	堀口瑠月
41	佳作	お父さんへ	「テストをかくしたっていつかはばれる。ばれてなくらいならかくすな。」この言葉をきっかけに、テストで80点以上をとれるように必死にがんばってべんきょうした。ありがとう勇気をくれて。	志摩市	小5	堅田夢
42	佳作	玲勇へ	玲勇は障がい者。玲勇が障がい者なのはいやだけれど、玲勇のおかげで人の大切さや障がい者の気持ちなどがだんだん分かってきた。だから、玲勇のおかげで人の色々な気持ちが分かった。教えてくれてありがとう。いつもありがとう。これからもよろしくね。	鳥羽市	中1	松村琉里
43	佳作	ママへ	私はママを自分でえらんで産まれてきたわけではない。もしかしたら、ちがう家族のところへ産まれてたかもしれない。ママはいかん事はしっかりおこってくれて、私の事を1番に考えてくれてありがとう。もし親をえらべるなら、もちろんママをえらびます！	鳥羽市	中1	井上結華
44	佳作	お父さんへ	いつも正ろんぶつけてくるお父さん、お父さんは、自分はいやなやつだろっていうけど、その正ろんのおかげで、まっすぐ生きられます！ありがとう、私はその正ろん好きだよ。	鈴鹿市	中2	筈谷知生

	賞名	相手	本文(抜粋)	自宅住所 (市町名のみ)	学年・年 代	名前
45	佳作	亡き妹へ	母のおなかの中で死んでしまった妹。名前もなんにもきまってないから、妹としかよべないね。今はもう一人妹がいるよ。その妹をみると、亡き妹はこんなことができたんだとかわいそうにおもいます。まだ小さすぎたのに……。でもお母さんのおなかの中にいてくれてありがとう。	鈴鹿市	小5	村木彩華
46	佳作	お母さんへ	自分が「もういや！！」「もうできない」、何度ちょうせんしても失敗したときがあった。お母さんは、「いやなら自分のしたいことをしなさい。でもお母さんはできると思う。あんたはやればできるから。」。その短い言葉に100%をこえるほどの自信がついた。「やればできる……」	度会町	小6	山下真佳
47	佳作	ママへ	いつもびょういんのおしごとをよるまでがんばってくれてありがとう。ちょっとしかねれないから、からだにきをつけてね。	秘匿希望	小1	秘匿希望
48	佳作	お母さんへ	お母さん。わたし大きくなったらけっこんしたい。だってわたるみたいなかわいい赤ちゃんうみたいもん。ねえ、自分の子はもっとかわいいでしょ。赤ちゃんうんでくれてありがとう。	鈴鹿市	小3	前田和
49	佳作	お母さんへ	病気関連で周りになに思われているか分からなくて不安になってるときに、「周りとか気にしやんでいいから自分のペースで頑張りなよ。」っていつてくれて心が楽になった。ありがとう。	鈴鹿市	中2	元榮玲菜
50	佳作	あやの(姉)へ	勉強、宿題、ピアノ、しゅうじ……いつもいっしょで、前に何気なく言ってくれた言葉、「私はいいい妹もつとるもん。」。その言葉すごうれしくて、いつもありがとう。これからもずっといっしょだよ。	鈴鹿市	小6	鈴木菜結
51	佳作	息子へ	毎日21時をすぎてからの夕食。ちょっとでも早く食べさせたいと食卓に料理を運び「はよ先に食べなよ」と声をかけて……数分後。私が食卓につくと「いただきます」と食べ始める息子。「待っていてくれてありがとう」と食べ始める私、これと言った会話をするわけでもないけど、ずっと続いている我が家の夕食タイム、大切な時間。	鈴鹿市	秘匿希望	中村弥保
52	佳作	パパへ	いつも誕生日でもないのにケーキ買って帰ってきてくれてありがとう。ダイエット応援してくれているけどやせさせる気ないよね。でも、おいしいから全部食べます。ありがとう。	秘匿希望	秘匿希望	高野 茜
53	佳作	お父さんへ	「いつてきますを必ず言いなさい。いつ最期になるか分からないから。」と言ってくれて、命の大切さは人としての生き方そのものだとということが分かったよ。お父さん、私のためにありがとう。	松阪市	中2	川口亜実

	賞名	相手	本文(抜粋)	自宅住所 (市町名のみ)	学年・年 代	名前
54	佳作	パパへ	パパ、今までありがとう。つかれていても、けがしてても、あそんでくれてありがとう。パパは今、天国にいるけど、いつもそばにいる気がするよ。パパがパパで良かった。	松阪市	秘匿希望	秘匿希望
55	佳作	ザラメへ	ザラメはぼくが1さいの時からいっしょにいる家のネコで、ぼくの1ばんさいしょにできた友だちです。かなしいときも楽しいときも見まもってくれてありがとう。ずっと元気でいて下さい。	度会町	小2	池田拓真
56	佳作	家族へ	お母さん、お父さん、おじいちゃん、いつもありがとう。家族ははなれていても家族で、血がつながってなくても家族は家族です。わたしが今、いきていられるのは家族のおかげ、みんなのおかげです。ありがとう。	玉城町	小6	辻華音
57	佳作	お母さんへ	「人におもいやりのある子になりなさい。そうすれば幸せになれるよ」と言われました。わたしは、おもいやりのこうどうをするたび幸せです。ありがとう。	鳥羽市	小5	大田梨央奈
58	佳作	お母さんへ	ときにきびしく、やさしい人。いつもぼくをささえてくれる。大きな柱のように。学校にいけるのも、お母さんのおかげ。いやなことがあっても、なぐさめてくれる。だから、「ありがとう」と言わないわけがない。自然に出てくるんだ。いつも、ありがとう。	松阪市	小5	小林奏太
59	佳作	ママへ	ママは、友だちとかけんかした時いつもささえてくれて「ママはりりかのみかた」と言ってくれてとてもあんしんしました。そのおかげで自分にじしんがもてました。これからも、ずっとわたしのみかたでいてください。	志摩市	小3	谷水凜々花
60	佳作	妹へ	僕の4さい下の妹だ。妹は家族で一番仲が悪い。僕と妹はズル賢い。考えていることは似ている。だから、良いと思ったものに集まる。ケンカをするの繰り返しだ。ゆずり合いも絶対にしない。そして、僕だけがおこられる。しかし、そのおかげで僕は大人への道へと歩んでいる。心を大人にしてくれた妹に感謝している。ありがとう。	伊勢市	中2	岡井陸人
61	佳作	母へ	家には父がいないなか、僕と妹を一生懸命育ててくれてありがとう。いつもめいわくをかけてごめんね。仕事や家事などで忙しいと思うけど、毎日がんばってくれてありがとう。家はいつもみんな笑顔ですごく楽しいです。ありがとう。これからもよろしく。	伊勢市	中1	吉永虹
62	佳作	お母さんへ	お母さんはいつも「生まれてくれてありがとう。」言ってくれるね。ぼくからも言います。「生まれてくれてありがとう。生きててくれてありがとう。」	志摩市	小5	岡 豊

	賞名	相手	本文(抜粋)	自宅住所 (市町名のみ)	学年・年 代	名前
63	佳作	おかあさんへ	いつもありがとう。じぶんのことより人のことを考えるお母さんが大好きです。わたし、おかあさんの声を聞くと、おちつきます。だから、ずっといっしょにがんばろうね。	鈴鹿市	小2	大谷百叶
64	佳作	両親へ	いつも注意してくる時、ナマイキな口きいてごめんなさい。本当はそっちが正しいのに……。ごめんなさい。いつもありがとう。	四日市市	小6	秘匿希望
65	佳作	お母さんへ	いつも朝私が角を曲がるまで手をふってくれてありがとう。手をふってくれてるのがみえると安心します。これからもよろしくね。	鈴鹿市	中1	河野菜那
66	佳作	お父さんへ	いつも朝、においにつられて下に降りていくと、朝ごはんが並んでいる。毎朝早く起きて僕たちのためにがんばってくれているお父さん。こんなお父さんの子供に生まれて幸せです。ありがとう。	秘匿希望	中1	秘匿希望
67	佳作	おじいちゃんへ	おじいちゃんの家に行くと思い出すのは、にかっ歯の見たおじいちゃんの笑顔。いつも私に元気をくれてありがとう。空の上でもずっとずーっとその笑顔でいてください。	津市	中2	池田悠莉

第11回ありがとうの一行詩コンクール 家族・ペア部門 受賞者一覧

賞名	相手	本文(抜粋)	自宅住所 (市町名のみ)	学年・ 年代	名前	相手(ペア)	本文(抜粋)	自宅住所 (市町名のみ)	学年・ 年代	名前
1 最優秀賞	ママとパパ	わたしが生まれたときからパパとママでがんばってそだててくれてうれしいよ。ママとパパのおかげで大きくなったよ。ありがとう。	度会町	小2	大西咲凜	娘	長女として生まれたあなたは、「1番さいごに生まれたかったなー。」って言うけど、ママはあなたを1番に生めてうれしかったよ。いつもママの横でお姉ちゃんしてくれてありがとう！たまには甘えてね！	度会町	30代	大西 梨菜
2 たろうの店「ようこそ」賞	おかあさん	まいにちけんかはしているけど、いつもたのしいよ。おかあさんいつもありがとう。	伊勢市	小1	加藤立菜	りっか	むずかしいこともふえてきたけど、これもせいちょうですね。おかあさんもいっしょにせいちょうします。おこつても、ないいても、たのしいときもきもちをすなおにつたえてくれてうれしいよ。いつもありがとう。	伊勢市	30代	秘匿希望
3 入選	おかあさん	いつもやさしいことばでしゅくだいのこたえをおしえてくれてありがとう。	松阪市	小4	野呂龍生	りゅうせい	実はお母さんも答えがわからない事が多々あってこっそりお兄ちゃんに聞いてから教えているんだよ。お兄ちゃんありがとう。	松阪市	30代	野呂愛華
4 佳作	かあちゃん	9年間育ててくれてありがとう。これからもよろしくね。	鈴鹿市	小3	秘匿希望	はると	毎日、1日1日を一生けん命生きる事、輝きを私達親に与えてくれてありがとう。学校に行けなくても、一生けん命1つ1つの生活をしてきているのは何よりの親孝行です。ずっとずっと応援しているからね。	鈴鹿市	30代	秘匿希望
5 佳作	おかあさん	いつもいろんなおせわをしてくれてありがとう。おかあさんのしごともあるのにしてくれてうれしいよ。大すき。これからは少しじぶんでするね。	伊勢市	小3	辻村友花	友花	悲しいこと、辛いことがあった時、友花と目が合うと、いつも笑って近くにいてくれる。お母さんは、友花に心のお世話をしてもらっているよ。ありがとう。大好きだよ。	伊勢市	30代	辻村里枝

第11回ありがとうの一行詩コンクール 地域・個人部門 受賞者一覧

	賞名	相手	本文(抜粋)	自宅住所 (市町名のみ)	学年・ 年代	名前
1	最優秀賞	先生	私は今までよりもできることが多くなり、勉強も前よりできるようになりました。それは二人目のお父さんのおかげです。先生は自分の子どももいるのに、自分の子どもと同じくらいわたしたちを大事にしてくれます。かんしゃでいっぱい、ありがとうございます。	鈴鹿市	小5	市川心晴
2	JAグループ 三重賞	レスリングの コーチ	レスリングのコーチが、「つらいときにこそ、せめつづけろ。」という言葉のおかげで、点をとられていても、さい後のさい後でぎゃくてんしてかてたので、本当にうれしかったです。レスリングのコーチこれからもおねがいします。	鳥羽市	小3	平井鉄清
3	高田短期大 学賞	綾たかちゃん	「鉛筆の隣には消しゴムがいて、どれだけ失敗しても大丈夫だよ。」「私がりなちゃんの消しゴムになるよ。」って言ってくれた時はすごく嬉しかった。いつもうちの支えになってくれてありがとう。	鈴鹿市	中2	山路りな
4	ポカリスエット 賞	地域の方	朝の犬の散歩で、たくさん挨拶を交わす事で改めて、この地域の温かさが分かりました。毎日の「おはよう」ありがとう。	桑名市	中3	景山実梨
5	学研エデュ ケーション 賞	地域の方	「よく気が付いたね、ありがとう。」道を譲っただけなのに、その言葉は私をスーパーヒーローのような気分させてくれました、ありがとうございます。	四日市市	中1	谷口葵唯
6	北山建築・ 想ほ～む賞	この学年のみ んな	ぼくは学校に行っていない時期があった。そしていざ学校に行く日とても心配だった。そして学校に行った。するとみんなが「あ、おと久しぶり」と声をかけてくれた。ぼくはとてもうれしかった。真っ黒な中をひたすら歩いていた自分に光がさした気がした。みんなありがとう。	津市	中2	佐藤響
7	三和建工賞	りょうか	5年前、輪に入れずにいた私に声をかけてくれたことを今でも覚えています。いつも私のそばにいて支えてくれてありがとう。今までもこれからも、あなたは私の一番の友達です。私も少しでもあなたを支えられていたらいいな。	津市	高2	清水舞花
8	入選	3年長距離	だんだん寒くなってきたね。冬の匂いと、駅伝の匂いがする。今年は去年と違って、少しさみしい匂いが混じっている。最後の駅伝頑張ろう。	鈴鹿市	中3	秘匿希望

	賞名	相手	本文(抜粋)	自宅住所 (市町名のみ)	学年・ 年代	名前
9	入選	野田先生	野田先生はいつも100%の笑顔と100%の元気と大きな声でみんなを笑顔にしてくれます。先生が「プラス言葉」が口ぐせで5年生のときからきいていて、6年生になって4年生よりもぐんとせいちょうしたと思います。せいちょうできたのは先生のおかげです。ありがとう。これからもよろしくおねがいします。	鈴鹿市	小6	丹羽野々風
10	入選	おじぞうさん	おじぞうさん、いつもぼくがそろばんへ行く時に見おくってくれてありがとう。	桑名市	小3	大橋琉希也
11	入選	ももちゃん	ほいくえんの時に「ももとちーちゃんは赤いぜったいに切れない糸でむすばれているんだよ！だからちーちゃんの気持ちは、わかるからね！」といってくれてありがとう！すごくうれしかったよ！でも、もう会えないけど糸でつながっているんだよね。だから、いつでも思いを伝えあえるってしんじているから。本当に楽しい日々をすごせてうれしかった。ありがとう！	鈴鹿市	小4	秘匿希望
12	佳作	N	Nは覚えてないかもしれないけれど前に僕が悪口を言われてつらくて、「もう死んでもいいんじゃないかな」「誰も悲しんだりしないんじゃないかな」と考えていた時に、Nは「きょうすけが死んだら悲しい」と言ってくれたから僕は今笑顔ですっといれたりする事が出来ます。いつもははずかしくて言えないけどすごく感謝してます。ありがとう。	伊勢市	中2	竜田恭祐
13	佳作	竹内先生	わたしが友達にいやなことされたとき、わたしが先生にそうだとすると、先生が「まずは自分の気持ちをつたえてみたら。」といってもらって、わたしは自分の気持ちをつたえることができました。わたしは先生の言葉でかわったし、少し成ちようした気がします。わたしをかえてくれてありがとうございます。	志摩市	小4	沖田有珠
14	佳作	登校を見守ってくれる人	朝、登校中で信号をまっているとき、私が安全に登校できるようにしてくれている。ありがとう。「いってらっしゃい。」の一言で、楽しく学校に行こうと思わせてくれる。	鳥羽市	小6	齋藤ころろ
15	佳作	友達	「おはよう！！」と気持ちの良いあいさつからはじまる毎日はとても楽しく、自然と笑顔にさせてくれる。ありがとう。困ったときには支えになってくれて、協力してくれてありがとう。そして「バイバイ」、この一言で、今日一日頑張ったなあと思わせてくれる。ありがとう。	伊勢市	中1	杉本翔蒼
16	佳作	ゆうき	ぼくは、人との話にうそを言う時がある。けれどある日、「うそをつかんといて。うそつくよりも本当の話のほうが何倍も楽しいから。」その言葉がぼくの心にささり、それからうそをつかずに話せた。	度会町	小6	秘匿希望
17	佳作	私のピアノ	私のピアノへ。いつも一緒に歌ってくれてありがとう。昔からずっと一緒に歌ってくれた君は、いつでも私を受け入れてくれた。一人で寂しいときも、親に叱られたときも、君は私と歌ってくれた。これからも私にあなたの優しい歌声を聞かしてほしい。ありがとう。	津市	中2	宮田勇羽

	賞名	相手	本文(抜粋)	自宅住所 (市町名のみ)	学年・ 年代	名前
18	佳作	剣道部	試合で負けたとき、「負けることも大切なことだよ。悔しい気持ちを忘れず稽古がんばろうね。」と言ってくれたから、最後まであきらめないでがんばってきて決勝で勝つことができた。仲間がいなかったら勝つことなんてできなかったと思う。私にとって最高、最強の仲間です。	津市	中3	松田結世
19	佳作	ゆな	小学生のころ、「交換日記として手紙を交換しよう。」と言ったのは私でしたが、こんなに長続きするとは自分でも思ってませんでした。ため続けてきた手紙は、今では私の宝箱に入っています。あきずに手紙を書き続けてくれてありがとう。	鈴鹿市	中2	寺本芽生
20	佳作	りゅうしろう	「いつもありがとう」だなんて言わなくていいよ。そう思っているのは僕も同じなんだからさ。	秘匿希望	高1	道田洸

第11回ありがとうの一行詩コンクール 地域・ペア部門 受賞者一覧

賞名	相手	本文(抜粋)	自宅住所 (市町名のみ)	学年・ 年代	名前	相手(ペア)	本文(抜粋)	自宅住所 (市町名のみ)	学年・ 年代	名前
1 最優秀賞	さらら	いつも元気なさららとは13年の仲だね。一緒に部活に入り、ライバルでもあったけど、お互い支えあって最後の試合も言い合いになったりしたけど、笑顔で終われてよかった。これからも迷惑かけるかもしれないけどヨロシクね。	津市	中3	西尾友里	ゆり	家族よりも一緒に居るゆり。こんなに毎日一緒だけど、飽きなくて、くだらない事で笑いあえる。いつも私を支えてくれてありがとう。もう少しで離れるけど、年をとっても一緒にいようね。	津市	中3	井山更楽
2 マスヤ賞	かんとくん	私がいつも落ちこんでいるとき、いつもはげましてくれてありがとう。そして、たくさん迷惑かけてごめんね。これから、いっぱい笑って、いっぱい泣いてカイロのような温かい心をわすれないようにしようね。	鳥羽市	小6	伊藤和紗	かずさ	いつもぼくがこまっている時、助けてくれてありがとう。ときどきかずさをおこらせてしまっでごめん。これからは学校でいつもどおり笑って、いつもどおり楽しくしていようね。	鳥羽市	小6	北川 寛太
3 グランドポウル賞	りゅうせい	「そんなこと気にしやんくていいやん」僕はその言葉で、目の前の暗かった世界が一気に明るくなって、何事にも前向きにとりくめました。今の僕を変えてくれてありがとう。	津市	中2	岸江泰志	たいし	僕が勉強面や生活面で何かこまったことがあったらすぐにいろんなことを手伝ってくれるし、とくに勉強面で分からない所があったら分かりやすく教えていねいに教えてくれてありがとう。	津市	中2	藤盛琉生
4 入選	とうご	いつもいつもふとんの様にやさしく、フワフワ、温かく、包み込んでくれる。そんなとうごが大・大・大好きだよ。ありがとうという気持ちでばくはつしよう。これからはどんな事があっても、ぼくととうごは、ずっと、親友だよ！！	鈴鹿市	小5	河合正都	まさと	いつもまさとは、ぼくがこまっていたらやさしく声をかけてくれたり、やさしくしてくれてありがとう。ぼくはこの地球に生まれて本当に良かったと思いました。今後よろしくお祈りしますねっ。	鈴鹿市	小5	藤木柗伍
5 佳作	ゆっち	いつも一緒にいる時は面白いことを言ってくれるから常に笑顔でいられる。悲しい時や辛い時にはそっと寄りそってくれるからどんなにきつても立ち直れる。いつも支えてくれて本当にありがとう！これからはよろしくね！	鈴鹿市	中3	大窪美咲	みさき	今までの八年間いつも笑わせてくれてありがとう。いつもいつもそばにいてくれてありがとう。言葉下手ですが、いつもそばにいてとても楽しいです。本当にありがとう。	鈴鹿市	中3	栗原柚良楽
6 佳作	おうちゃん	いつもヘタクソな日本語でいつも僕を困らせるけど、そんなおうちゃんといつも一緒にいてとても楽しいです。いつもありがとう。これからはよろしく。	伊勢市	中2	大西佑磨	ゆうま	僕がゆうまとあった時、僕はそのころ友達が少なかったもので、ゆうまさんにあったその日に「昼から遊ぼう」と言ってくれて僕はとてもうれしかったです。ありがとう。感謝しかないです。	伊勢市	中2	河村桜介
7 佳作	愛紗ちゃん	「おはよう」から始まるゆううつな一日。愛紗ちゃんの笑顔を見ると頑張れるよ。いつもありがとう。これからは笑顔でよろしくね。	松阪市	高1	増山実波	実波ちゃん	実波ちゃんの笑顔はいつも100%の笑顔で私も100%になれるよ。ありがとう。これからはかわいくてやさしい100%の笑顔を届けてね。	松阪市	高1	米澤愛紗
8 佳作	たくま	よくこまった時とか、助けてくれてありがとう！たくまがよく笑顔になってくれるから、こっちは心が軽くなるぜ！笑顔をやさしい明るいたくまが友達で良かったー！これからはよろしくお祈りしまーす！	津市	中2	小川翼	つばさ	つばさ、いつも話してくれたり、遊んでくれてありがとう。つばさがいると心のきずがすぐに治っていくような感じがするよ！！これからは悩みがあったら、お互いに相談しあっていこな！！これからは元気なつばさでいてくれよ！！	秘匿希望	中2	坂井拓磨